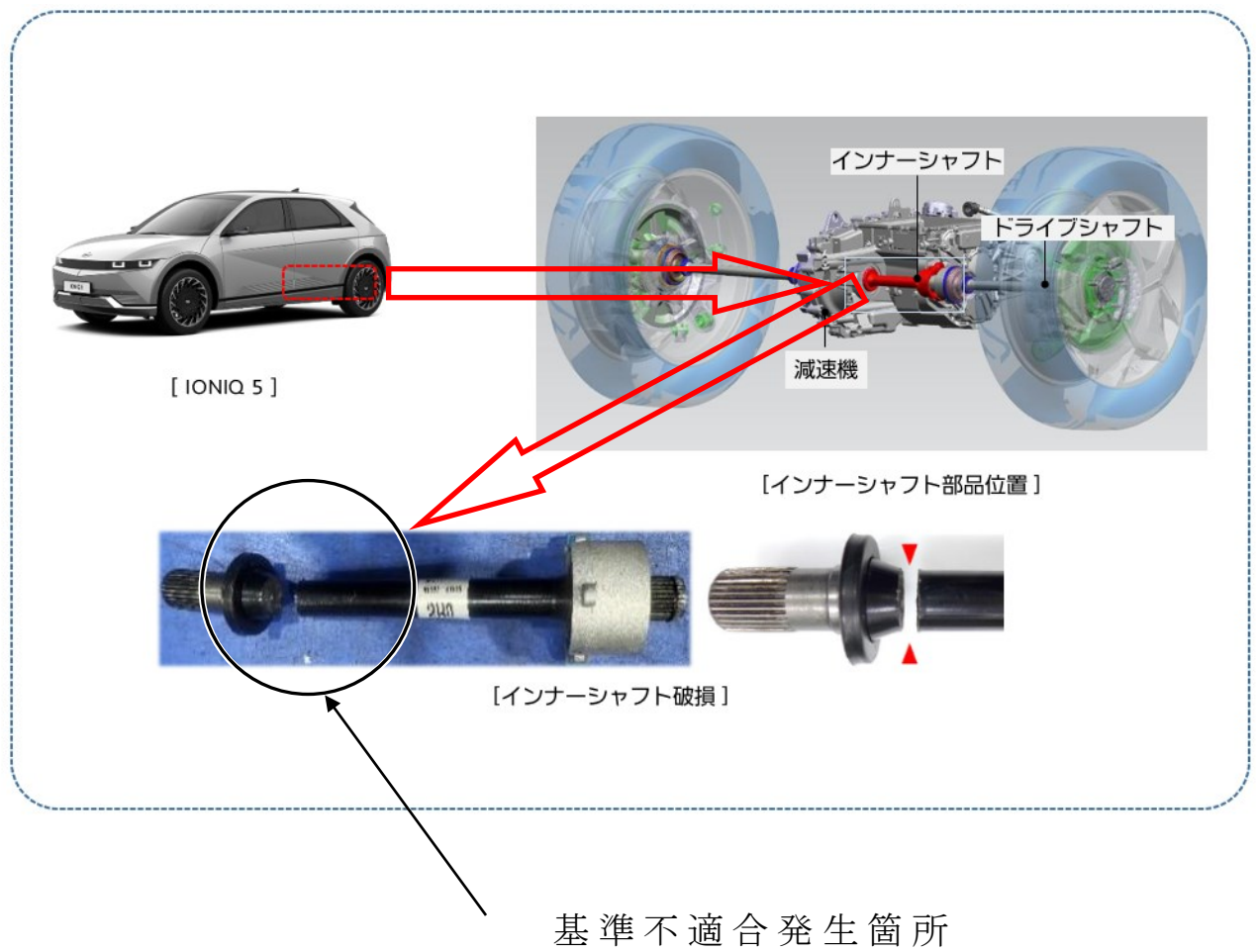


改善箇所説明図



リヤインナーシャフトにおいて、熱処理設備の保守管理が不適切なため、冷却処理が不十分な状態で組み付けられた。そのため、強度不足により走行中にインナーシャフトが破断し、ABSやESCの警告灯が点灯する。そのまま、走行を続けると、走行不能となるおそれがある。

改善の内容

全車両、リヤインナーシャフトを良品に交換する。

識別：運転席ドアストライカー下部に黄色の識別ペイントを塗布